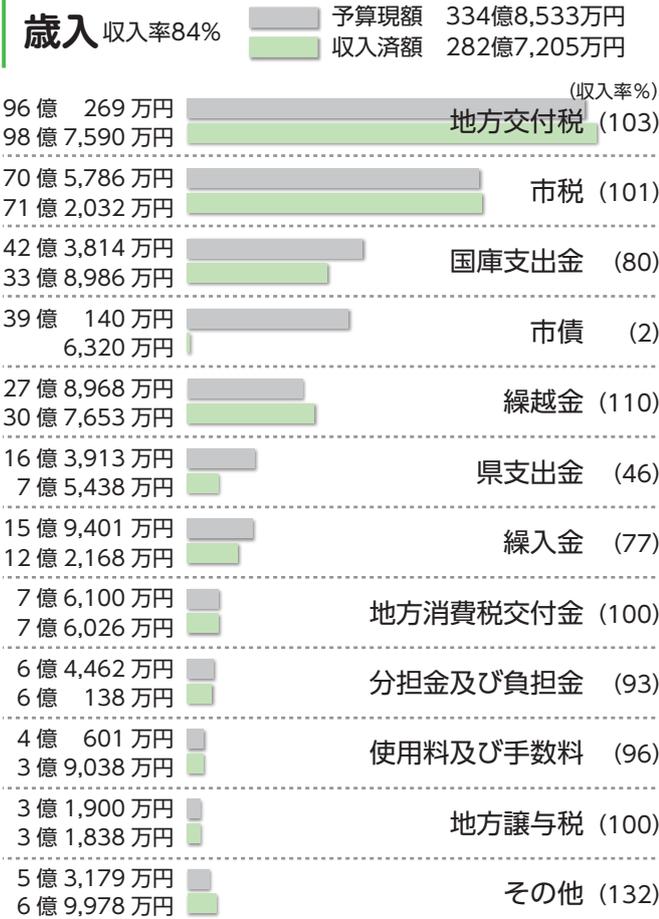


平成26年度の財政事情を公表

市の家計簿

皆さんが納めた税金や、国・県からのお金がどのように使われているか。また市の財政がどのように運営されているかを知ってもらうため、平成26年度の財政事情を公表します。

執行の様子については、3月31日現在の状況です。市の会計は、水道事業会計や病院事業会計を除き、5月31日までの出納整理期間があるため、決算額とは異なります。



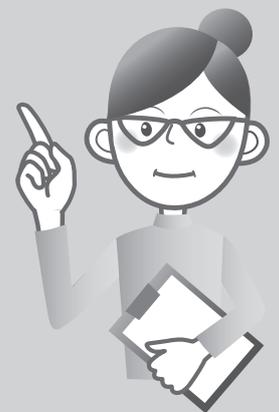
- 衛生費……………予防接種など市民の健康やごみ処理などの公衆衛生に掛かる経費
- 消防費……………消防署などの整備や防災に掛かる経費
- 農林水産業費…農林漁業の振興に掛かる経費
- 商工費……………商工業・観光の振興や中小企業の育成、企業誘致に掛かる経費
- その他……………議会の運営、就労支援、被災した施設の復旧などに掛かる経費

問い合わせ先
財政課 財政班

☎ 62・5316

特別会計の執行の様子

区分	歳入	歳出			
国民健康保険事業会計 (事業勘定)	予算現額	93億9,110万円	予算現額	93億9,110万円	
	収入済額	86億4,836万円	支出済額	86億9,413万円	
国民健康保険事業会計 (施設勘定)	予算現額	8,500万円	予算現額	8,500万円	
	収入済額	7,278万円	支出済額	7,394万円	
後期高齢者医療会計	予算現額	5億 900万円	予算現額	5億 900万円	
	収入済額	5億1,324万円	支出済額	4億2,925万円	
介護保険事業会計	予算現額	46億9,200万円	予算現額	46億9,200万円	
	収入済額	44億8,819万円	支出済額	41億6,089万円	
下水道事業会計	予算現額	7億5,076万円	予算現額	7億5,076万円	
	収入済額	6億2,912万円	支出済額	5億5,215万円	
農業集落排水事業会計	予算現額	5,624万円	予算現額	5,624万円	
	収入済額	5,606万円	支出済額	4,188万円	
水道事業会計	収益的	予算現額	15億5,256万円	予算現額	14億8,371万円
		決算見込額	15億8,191万円	決算見込額	14億1,319万円
	資本的	予算現額	6,326万円	予算現額	2億4,103万円
		決算見込額	4,012万円	決算見込額	1億6,804万円
病院事業会計	収益的	予算現額	374億8,836万円	予算現額	370億5,126万円
		決算見込額	354億2,530万円	決算見込額	350億1,519万円
	資本的	予算現額	2億 371万円	予算現額	46億1,343万円
		決算見込額	1億9,604万円	決算見込額	39億8,747万円



人口 67,819人
(前年比▲422人)
世帯数 25,307世帯
(前年比+293世帯)
面積 130.45 km²
平成27年3月31日現在

市債(市で借りているお金)の現在高

平成27年3月31日現在

目的別では

一般会計	学校建設などに	62億 938万円
	道路整備などに	54億 426万円
	消防・防災などに	7億5,062万円
	農業基盤整備などに	6億1,677万円
	衛生施設などに	6億7,328万円
	保育所建設などに	4億5,887万円
	その他	13億3,789万円
	臨時財政対策債	122億8,118万円
特別会計	下水道事業に	43億5,620万円
	水道事業に	5億9,115万円
	病院事業に	274億8,928万円

借入先別では

財務省から	426億6,281万円
銀行などから	112億5,223万円
地方公共団体金融機構から	38億2,170万円
旧郵政公社から	9億1,215万円
千葉県から	2,497万円
その他	14億9,502万円

市債の現在高のうち、地方交付税として将来国から交付される額を除くと、市が実質的に負担する額は280億1,153万円で、全体の46.6%となっています。

市債の現在高	601億6,888万円
うち交付税算入見込み額	321億5,735万円 (53.4%)
差し引き(市の実質負担額)	280億1,153万円 (46.6%)

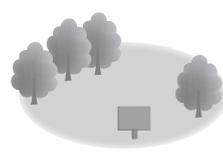
その内訳は

市債の種類と現在高(1)	左のうち交付税算入見込み額(2)	市の実質負担額(1)-(2)	
一般会計			
合併特別債	105億5,865万円	73億9,105万円	31億6,760万円
普通債	44億 312万円	27億 774万円	16億9,538万円
臨時財政対策債等	127億7,048万円	127億7,048万円	なし
小計	277億3,225万円	228億6,927万円	48億6,298万円
特別会計			
下水道事業債	43億5,620万円	21億1,321万円	22億4,299万円
公営企業債	280億8,043万円	71億7,487万円	209億 556万円
合計	601億6,888万円	321億5,735万円	280億1,153万円

※交付税算入見込み額は、市債の償還に対して将来国から地方交付税として交付されるもので、国の理論計算に基づいて積算しています。

市の財産

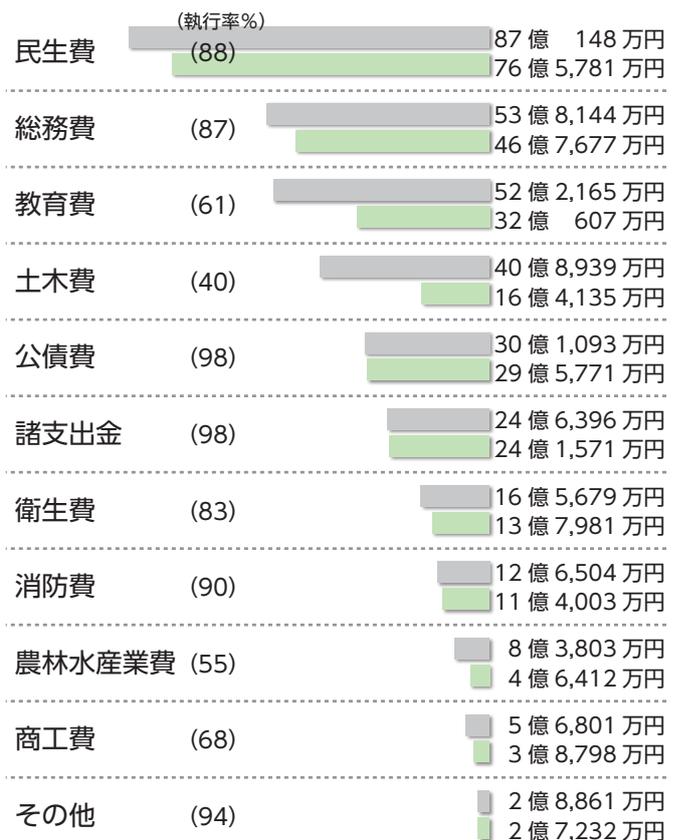
平成27年3月31日現在

基金	土地	建物
		
132億3,793万円	2,191,057㎡	220,376㎡

一般会計の執行の様子

歳出 執行率78%

予算現額 334億8,533万円
支出済額 261億9,968万円



用語の解説

民生費……児童、高齢者、障害者などの社会福祉に掛かる経費
総務費……庁舎の管理や税金の徴収、住民票などの発行に掛かる経費

教育費……学校・社会教育などの教育行政に掛かる経費

土木費……道路など各種公共施設の整備や維持管理に掛かる経費

公債費……国や銀行などからの借入金の返済に掛かる経費

諸支出金……ほかの支出科目に含まれない経費をまとめた項目

市民が負担する税(平成27年度予算から)

平成27年度一般会計予算は、歳入歳出ともに273億8,000万円。歳入で市税を70億299万円(歳入の25.6%)を見込んでいます。

種類	参考		使い道は?	
	1人当たり	1世帯当たり		
普通税	市民税	48,000円	128,800円	市が自由に使い道を決められる税金です。住みよいまちづくりのために活用します。
	固定資産税	41,100円	110,100円	
	市たばこ税	8,200円	22,000円	
	その他	2,300円	6,000円	
目的税	都市計画税	3,600円	9,500円	公園や街路、下水道などの都市計画事業に活用します。
	入湯税	100円	300円	観光施設の整備や観光振興、消防施設の整備などに活用します。
合計	103,300円	276,700円		

※その他…軽自動車税・特別土地保有税

※都市計画税は、都市計画区域(旭地域)の土地や建物に課税されています。

※1人当たり・1世帯当たりの額は、平成27年4月1日現在の人口と世帯数で単純に割り戻したものです。